I·O DATA

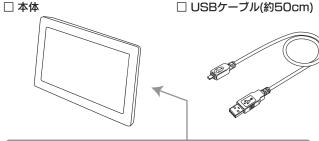
B-MANU201119-01

USB接続 7型ワイド液晶ディスプレイ LCD-USB7X 取扱説明書

この度は弊社製液晶ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

箱の中身を確認する

□にチェックを付けながらご確認ください。

□ 本体　　□ USBケーブル(約50cm)

ユーザー登録、サポートソフトのダウンロードについて

ユーザー登録をする際や、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にS/N(シリアル番号)が必要な場合があります。
S/Nは本製品の背面に貼られているシールに印字されている12桁の英数字です。
(例:ABC1234567ZX)

←S/N(シリアル番号)をメモしてください。

ユーザー登録　http://www.iodata.jp/support/regist/

□ フェライトコア （1個）

☑ 取扱説明書(本書)

□ ハードウェア保証書(1枚) 箱に印刷

ご注意
●万一、不足品がございましたら弊社サポートセンターまでご連絡ください。
●箱・梱包材は大切に保管し、修理など輸送の際にご使用ください。

仕様

表示面積	152.4mm(H)×91.4mm(V)
最大解像度	800×480
視野角度	上下:120°　左右:140°　※製品横置き(標準時)
最大輝度	200cd/m²
コントラスト比	500:1
応答速度	25ms
入力信号	USB 2.0
表示モード	マルチディスプレイ(移動)モード クローン（ミラー）モード
画面回転角度	左:90° / 右:90° / 180° ※製品横置き(標準時)
外形寸法	187(W)×21(D)×126(H) (mm)
質量	390g
チルトスタンド角	横置き時:70°/75°/80° 縦置き時:70°/75°/80°
使用温度範囲	動作時:0°～40°C　収納時:-20°C～60°C
使用湿度範囲	20%～80%（結露なきこと）
定格電圧	USBバスパワー
消費電力	Low:2.1W /Mid:2.5W /Hi:2.9W (通常使用時)
バックライト	LED
盗難防止	盗難防止ホール
取得規格	VCCIクラスB、J-Mossグリーンマーク

動作環境

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。

対応機種および対応OS

●共通

対応OS※1	Windows Vista® ※2、 Windows XP SP 2以降 (32ビット版) Windows 2000 Profesional SP 4 Roll Up 1※3※4以降 Mac OS X 10.4.8,10.5.5 以降※4
USBポート	USB 2.0ポートを搭載していること※5

●同時接続台数1～3台

CPU	Intel　Pentium, Celeron, Core, Atom シリーズ AMD　Athlon, Duron, Sempron, Turion Pentium III　1.2GHz 相当以上 ☆動画再生時は、推奨環境※6 が必要。 また、SSE2以上に対応したCPU※7 を推奨。
メモリー	Windows Vista®　1GB以上 Windows XP/2000　256MB以上（512MB以上推奨） ☆Windows XP/2000での動画再生時 / 複数台同時接続時は、推奨環境が必要

●同時接続台数4～6台

CPU	Intel　Pentium, Celeron, Core, Atom シリーズ AMD　Athlon, Sempron, Turion Pentium D 2.8GHz 相当以上 Core Duo T2300 1.66GHz 相当以上
メモリー	Windows Vista®　1.5GB以上 Windows XP/2000　1GB以上

※1 ハードウェア機能を利用したDirect3D、DirectDraw、OpenGLなどのAPIには対応しておりません。
※2 Aero機能を快適に使うには、推奨環境に加え、パソコン本体のグラフィック性能がAero機能の描画に十分な性能を備えている必要があります。
※3 Roll Up1(ロールアップ1):SP 4公開以降の修正がまとめられたものです。“Windows Update”機能などを使って、Windows 2000を最新の状態に更新してください。
※4 オートインストールには対応していません。
※5 PCカードスロットに増設したUSB 2.0には対応しておりません。
※6 推奨環境は以下の通りです。
Windows Vista®　Core Duo T2300 1.66GHz 相当以上
Windows XP/2000　Pentium 4 2GHz 相当以上
※7 AthlonXP、Sempron(一部除く)、DuronはSSE2に対応しておりません。

本項条件に適合するすべての環境にて動作保証するものではありません。また、本項条件に適合する環境であっても、ハードディスクなどの性能やアプリケーションの使用状況により、動画再生時にコマ落ち・音飛び等が発生する場合があります。

同時に接続できる台数

本製品は、1台のパソコンに6台（Macの場合は4台）まで接続できます。

安全にお使いいただくために

本書には、ご使用の際に重要な情報や、お客様や他の人々の危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。
本書は、必要なときにすぐ参照できるように、お手元に置いてご使用ください。
お子様がお使いになるときは、保護者のかたが取扱説明書の中身をお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
本書では、本製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

■絵記号の意味

△	この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	例)「発火注意」を表す絵表示
⃠	この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	例)「分解禁止」を表す絵表示
●	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	例)「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠警告　下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定されます。

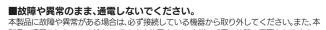
分解禁止
■本製品を修理・分解・改造しないでください。
火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

厳守
■本製品をお使いになる場合は、本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順でお使いください。
警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。

厳守
■異常な音や臭いがしたり、加熱、発煙したときは、すぐに使用を中止し、弊社サポートセンターにお問い合わせください。
おつなぎのパソコンからUSBケーブルを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

厳守
■本製品の取り扱いは、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下にご注意ください。
●接続ケーブルなどの部品は、添付品または指定品をご使用ください。指定品以外を使用すると火災　や故障の原因となります。
●ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。　火災や故障の原因となります。
●接続するコネクターやケーブルを間違えると、コネクターやケーブルから発煙したり火災の原因に　なります。

ぬれ手禁止
■ぬれた手で本製品を扱わないでください。
感電や、本製品の故障の原因となります。

水ぬれ禁止
■本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使用しないでください。
●火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
●表示面に水滴などをつけたまま放置しないでください。水滴などがついた場合は、すぐに脱脂綿や柔らかい布などで拭き取ってください。放置しておくと表示面が変色したり、シミの原因になります。また、水分が内部へ浸入すると、故障の原因になります。

禁止
■故障や異常のまま、通電しないでください。
本製品に故障や異常がある場合は、必ず接続している機器から取り外してください。また、本製品に通電をしないでください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

禁止
■液晶パネルから漏れた液体(液晶)には触れないでください。
誤って液晶パネルの表示面を破壊し、中の液体(液晶)が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけないようにしてください。万が一、液晶が目や口に入った場合は、すぐに水で5分以上洗い、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣服に液晶が付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。そのまま放置すると、皮膚や衣服を傷めるおそれがあります。

禁止
■梱包用のビニール袋や取り外した小さな部品(キャップやネジなど)については、以下にご注意ください。
●梱包用のビニール袋や取り外した小さな部品(キャップやネジなど)は、幼児や子供の手の届くところに保管しないでください。ビニール袋をかぶったり、小さな部品を誤って飲み込んだりすると、窒息の恐れがあります。
●ビニール袋は、可燃物ですので、火のそばに置かないでください。

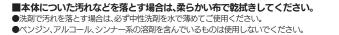
⚠注意　下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定されます。

注意
本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
定期的にバックアップをお取りください。

禁止
■製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
●振動や衝撃の加わる場所　●屋外　●直射日光のあたる場所　●湿気やホコリが多い場所　●温湿度差の激しい場所　●水気の多い場所(台所、浴室など)　●傾いた場所　●腐食性ガス雰囲気中(Cl2、H2S、NH3、SO2、NOxなど)　●静電気の影響の強い場所　●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒーターなど)　●強い磁力・電波の発生する物の近く(携帯電話、磁石、ラジオ、無線機など)
《使用時のみの制限》
●保温、保湿性の高いものの近く(じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど)
●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所
●締め切った自動車など、高温になるところ
●風通しの悪いところや狭いところ

禁止
■本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。
●落としたり、衝撃を加えたりしない
●重いものを上にのせない
●本製品乗らない
倒れたり、こわれたりしてケガ・故障の原因となります。特に、小さなお子様にはご注意ください。
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

厳守
■ケーブルについて
●ケーブルは足などに引っ掛からないように、配線してください。足を引っ掛けると、けがや接続機器　の故障の原因となります。
●熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接触不良などの原因になります。
●動作中にケーブルを激しく動かさないでください。接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因になります。

注意
■眼精疲労について
ディスプレイを見る作業を続けるときは、作業場を300～1000ルクスの明るさにしてください。また、連続作業をするときは、1時間に10分から15分程度の休憩をとってください。長時間ディスプレイを見続けると、眼に疲労が蓄積されます。

厳守
■本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の　原因となります。

禁止
■本製品を結露させたまま使わないでください。
時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

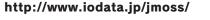
厳守
■電波障害について
他の電子機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は次のようにしてください。
●テレビやラジオなどからできるだけ離す。　●コンセントを別にする。　●テレビやラジオのアンテナの向きを変える。

手をはさまない
■ディスプレイの角度および高さ調整時に、指をはさまないように気をつけてください。
けがの原因となることがあります。

VCCI規格について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

J-Mossについて

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法(JIS C 0950)」に基づきグリーンマークを表示しております。
化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
http://www.iodata.jp/jmoss/

お取り扱い上の注意

■画面の焼き付きを防ぐために
同じ画面を長時間表示させていると画面の焼き付きを起こすことがあります。焼き付きを防ぐために次のことを行ってください。
●パソコンやディスプレイを使用しないときは電源を切ってください。
●なるべく、省電力機能またはスクリーンセーバー機能をご使用ください。

■お手入れのために
●表示面が汚れた場合は、脱脂綿か柔らかいきれいな布で軽く拭き取ってください。
●表示面以外の汚れは、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませて軽く絞ってから、軽く拭いてください。ベンジンやシンナーなどの溶剤は避けてください。
●表示面に水滴などをつけたまま放置しないでください。水滴などがついた場合はすぐに脱脂綿や柔らかい布などで拭き取ってください。放置しておくと表示面が変色したり、シミの原因になります。また、水分が内部へ侵入すると故障の原因になります。

■バックライトについて
本製品に使用しているバックライトには寿命があります。
画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、新しい液晶パネルへの交換が必要です。
※ご自分での交換は絶対にしないでください。交換等につきましては、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

●液晶パネルは非常に高価です。有料による液晶パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。

■有寿命部品について
本製品には、有寿命部品(バックライト)が含まれています。
有寿命部品の寿命は、使用頻度や使用環境(温湿度など)等の条件により異なります。
本製品は、一般家庭やオフィスでの使用を想定して設計されていますので、それ以外の環境でご使用される場合は、寿命が短くなる場合があります。

■連続使用について
本製品は、24時間連続使用を前提とした設計ではございません。
有寿命部品の消耗を加速させる原因となりますので、24時間連続でのご利用は避けてください。

■その他
●ご使用にならないときは、ほこりが入らないようカバーなどをかけてください。
●表示部の周囲を押さえたり、その部分に過度の負担がかかる状態で持ち運んだりしないでください。ディスプレイ部が破損するおそれがあります。
●ディスプレイ部の表面は傷つきやすいので、工具や鉛筆、ボールペンなどの固いもので押したり、叩いたり、こすったりしないでください。
●表示面上に滅点(点灯しない点)や輝点(点灯したままの点)がある場合があります。これは、液晶パネル自体が99.9995%以上の有効画素と0.0005%の画素欠けや輝点をもつことによるものです。故障、あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。
●見る角度や温度変化によっても色むらや明るさのむらが見える場合があります。
これらは、故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。
●本製品の修理は弊社修理センターにご依頼ください。送付先については本紙裏面[修理について]を参照してください。

免責事項について
●地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
●本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
●当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

・本製品の保証条件は、箱に印刷されている「保証規定」をご覧ください。　・本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

1 各部のなまえ

ご注意　**スタンドを強く引っ張らないでください。**
強く引っ張ると外れる場合があります。
外れたときは下図のようにスタンドをカチッと音がするまで押し込んでください。

※斜め45°の角度で押し込んでください。
製品と水平の角度で押し込むと、スタンド部分がこわれる恐れがあります。

2 設置する

本製品は、横置き、縦置き、どちらでも使用することができます。

横置きで使用するとき

①スタンドを起こします。
※スタンドを強く引っ張らないでください。
②スタンドを伸ばすと角度を変えることができます。
（3段階に調節できます。）
元に戻すときは、ボタンを押しながら引っ込めてください。

縦置きで使用するとき

スタンドを90°回転させてください。　スタンドを伸ばして角度を変えます。

3 パソコンと接続する

① パソコンの電源を入れます。
② 添付のフェライトコアを、添付のUSBケーブルに取り付けます。本製品接続側のコネクタから6.5cmの位置に取り付けてください。
③ 添付のUSBケーブルでパソコンのUSB2.0ポートと本製品を接続します。

※USBハブは使用できません。パソコンのUSBポートに接続してください。

添付のフェライトコア　添付のUSBケーブル

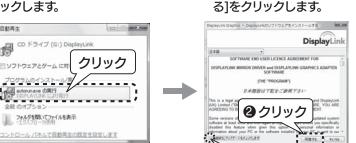
本製品の取り外し方
パソコンと本製品からUSBケーブルを取り外します。
※パソコンの電源が入っている状態でも取り外して構いません。

フェライトコアの取り付け方
フェライトコアを図の位置に合わせ、USBケーブルを挟み込み、2箇所の爪をかみ合わせます。
6.5cm

4 ドライバのインストール

Windows Vista® の場合

パソコンと接続すると自動的にドライバのインストールが始まります。
※自動的にインストールが始まらないときは、手動でインストーラを起動してください。　下記「手動でインストーラを起動する場合」を参照

①[autorun.exeの実行]をクリックします。
②チェックを外して、[同意する]をクリックします。

③インストールが正常に終了すると、タスクトレイに[設定ユーティリティ]アイコンが表示されます。

手動でインストーラを起動する場合
①[コンピュータ(マイコンピュータ)]をダブルクリックします。
②CD-ROMとして表示(DisplayLinkと表示)されている本製品のアイコンをダブルクリックします。
③[Setup.exe]をダブルクリックします。
④[自動的にアップデートをチェックします]のチェックを外します。
⑤[同意する]をクリックします。

Windows XP の場合

パソコンに接続すると自動的にドライバのインストールが始まります。
※自動的にインストールが始まらないときは、手動でインストーラを起動してください。　左記「手動でインストーラを起動する場合」を参照

①[自動アップデートをチェックする]のチェックを外します。
②[同意する]をクリックします。
③インストールが正常に終了すると、タスクトレイに[設定ユーティリティ]アイコンが表示されます。

Windows 2000 の場合

①本製品とパソコンを接続します。
②手動でインストーラを起動します。
左記「手動でインストーラを起動する場合」を参照
③インストールが正常に終了すると、タスクトレイに[設定ユーティリティ]アイコンが表示されます。

Mac OS X の場合

インストーラおよびインストール手順を下記弊社サポートライブラリよりダウンロードしてご利用ください。

http://www.iodata.jp/product/lcd/wide/lcd-usb7x/support.htm

5 映像の表示を確認する

画面が正しく表示されていれば、本製品を問題なくお使いいただけます。

映像が表示されない
裏面の【困った時には】の「本製品をつないでも画面が表示されない」をご覧ください。

本製品の取り外し方
本製品を使用しないときは、そのままUSBポートから本製品を取り外してください。

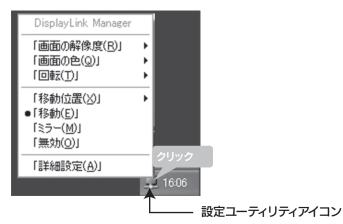
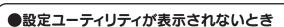
本製品を2台以上接続する場合
1台が認識したことを確認してから、もう1台を接続してください。本製品の認識中に続けて接続すると誤認識の原因となります。

ディスプレイの設定をする

画面右下の通知領域に、設定ユーティリティアイコンが表示されています。このメニューから色々な設定を行えます。

メニューを開く

設定ユーティリティアイコンをクリックします。

●設定ユーティリティが表示されないとき

本製品を USB ポートから一度抜き、接続しなおしてください。

●本製品を2台以上接続したとき

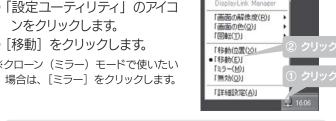
メニューに本製品を選ぶ項目が追加されます。

メニューの内容

画面の解像度	画面の解像度を変更します。※1
画面の色	画面の色数を変更します。（マルチディスプレイ（移動）モード時）
回転	画面を回転します。(スタンドは 90° 左回り、180° 左回りには対応していません。) 標準 / 90°左回り / 90°右回り / 180°左回り
移動位置	マルチディスプレイ (移動) モードに変更し、画面の位置を変更します。
移動	マルチディスプレイ (移動) モードに変更します。
ミラー	クローン（ミラー）モードに変更します。
無効	本製品の表示をオフにします。
詳細設定	画面のプロパティ※2を表示します。

※1 本製品では、解像度は「800×480」のみ選択可能です。
※2 Windows Vista® では「画面の設定」を表示します。なお、「画面の設定」項目で本製品はパソコン本体のグラフィックと同じ名前で表示されます。これは仕様となります。

マルチディスプレイモードにする

① 「設定ユーティリティ」のアイコンをクリックします。
② ［移動］をクリックします。
※クローン（ミラー）モードで使いたい場合は、［ミラー］をクリックします。

マルチディスプレイ(移動)モード
通常のデスクトップの隣に、新しいデスクトップを追加します。

クローン(ミラー)モード
通常のデスクトップと同じ画面を表示します。

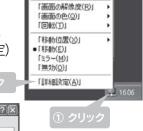
画面の位置を設定する

① 「設定ユーティリティ」のアイコンをクリックします。
② ［移動位置］をクリックします。
③ 好きな位置を選びます。

画面の色数を設定する (マルチディスプレイ(移動)モード時のみ)

① 「設定ユーティリティ」のアイコンをクリックします。
② ［画面の色］をクリックします。
③ 中 (16 ビット) または最高 (32 ビット) を選びます。

詳細設定をする

① 「設定ユーティリティ」のアイコンをクリックします。
② ［詳細設定］をクリックします。
③ 画面のプロパティ（画面の設定）が表示されます。

本製品
右記は画面例です。
お使いの環境により表示内容は異なります。

困ったときには

本製品を接続しても画面が表示されない

A. パソコンとの接続が正しくない
パソコンとの接続を確認してください。
また、接続する USB ポートを変えてみてください。
USB ハブはご利用いただけません。

A. ドライバが正しくインストールされていない
デバイスマネージャを確認してください。

1. **システムのプロパティを開きます。**
マイコンピュータ（Windows Vista® ではコンピュータ）を右クリックして「プロパティ」をクリックします。
2. **デバイスマネージャを開きます。**
［デバイスマネージャ］をクリックします。
※ Windows XP では［ハードウェア］タブにあります。
3. **デバイスを確認します。**
以下を確認します。
Windows Vista® のみ
・［USB Display Adapters］の中に「DisplayLink Device」と表示されます。
Windows XP /2000 のみ
・[ディスプレイアダプタ] の中に［Display Link Graphics Adapter］と［Display Link Mirror Adapter］と表示されます。

確認 デバイスが表示されない
「不明なデバイス」または「その他のデバイス」に?や! の付いた項目がある場合は、その項目を削除します。その後、本製品を取り外し、最初からセットアップしてください。

?や!が付いている
その項目を削除します。その後、本製品を取り外し、最初からセットアップしてください。

画面が一瞬消えてから表示される

A. 他の USB 機器を認識中のため
新しく他の USB 機器を追加した場合、認識時に一瞬画面が消えることがあります。

省電力機能からの復帰後、画面が表示されない

A. お使いのパソコンの省電力機能に対応していない
省電力機能（スタンバイや休止など）を使わないようにする、または USB ケーブルを抜き差ししてください。

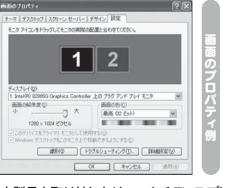
解像度の切換ができない

A. 本製品の解像度は固定（800×480）です。

画面の色が変更できない(クローン(ミラー)モード時)

A. クローン (ミラー) モード時の色数は 32 ビット固定です。

画面のプロパティ※が表示されなくなった

※ Windows Vista® では「画面の設定」という画面になります。

A. 本製品を取り外したり、マルチディスプレイ（移動）モードからクローン（ミラー）モードに設定を変えた
表示されなくなった画面上に残っていますので、以下の手順で表示させることができます。

1. **タスク切替を使い、画面のプロパティを選びます。**
「Alt」を押しながら「Tab」を押し、タスク切り替えを表示します。「Alt」を押しながら「Tab」を数回押し、画面のプロパティを選びます。
2. **画面のプロパティを移動できるようにします。**
「Alt」を押しながらスペースキーを押します。
次に「Enter」を押します。
3. **画面のプロパティを移動します。**
「↓」を 1 度押し、その後マウスを動かします。
画面のプロパティが画面上に表示されます。

確認 それでも表示されない
別のウィンドウを選び、もう一度やり直してください。

アプリケーションのウインドウが表示されなくなった

A. ウインドウが画面外に飛び出している
タスクバーでそのウィンドウを選び、タスクバー上のウィンドウを右クリックします。表示された［移動］をクリックしたら、「↓」を 1 度押し、その後マウスを動かします。ウインドウが画面上に表示されます。

設定ユーティリティが表示されない
対応解像度が表示されない

A. 本製品が正しく認識されていない
本製品を取り外してから、もう一度パソコンにつないで、本製品を再認識させてください。

表示エリアが変わる

A. 再起動時、本製品接続時に表示エリアが変わってしまう。
画面のプロパティ→設定タブをクリック後、本製品のアイコンを好みの位置に設定してください。

デスクトップのアイコンが移動する

A. マルチディスプレイモードの構成を変更した
本製品にアイコンやアプリケーションを表示したまま本製品の取り外しを行うと、プライマリディスプレイ側に寄せ集められます。その後本製品を接続しても、本製品側に並べ替えられません。

Windows起動まで画面が表示されない

A. 本製品は Windows が起動してから動作するため
BIOS 設定画面などの表示は行えませんので、本製品を「プライマリ ディスプレイ」として使う場合はご注意ください。

画面のプロパティでの設定が反映されない

A. 再起動による設定の反映に対応していないため
本製品の設定については、設定ユーティリティをお使いください。他のディスプレイの設定を行う場合は、画面のプロパティの［設定］タブにある［詳細設定］ボタンをクリックし、［再起動しないで、新しい表示の設定を適用する］を選んでください。その後、設定を行ってください。

動作が不安定になる / 動作が遅い

A. USB ポートの電源供給が不足している
他の USB 機器を取り外してご確認ください。
USB ハブにつないでいる場合は、USB ハブでの使用をやめてパソコン本体の USB ポートにつないでみてください。

A. USB ポートが USB 2.0 に対応していない
お使いのパソコンが USB 2.0 に対応しているかをご確認ください。

A. パソコン本体に複数の USB ポートがある場合
取り付けるポートを変更してみてください。

インストール / 削除時にウイルス対策ソフトで警告が出る

A. ウィルス対策ソフトが対応していない
ウイルス対策ソフトによっては、本製品のドライバのインストール / 削除を行う際に「悪質なスクリプトが検出されました」等の警告画面が表示される場合があります。

・ウイルス対策ソフトを最新の状態にする
・ウイルス対策ソフト側でインストール / 削除を許可する

のいずれかを行った上で、ドライバをインストール / 削除してください。

コマンドプロンプトをフルスクリーン表示できない

A. 仕様となります
コマンドプロンプトをフルスクリーン表示すると、内蔵グラフィックの画面に表示されます。ご了承ください。

クローン（ミラー）モード時、解像度が変更される

A. 仕様となります
800×480 またはそれ以下の解像度に切り替わります。ご了承ください。

本製品の画面上で動画再生ができない

A. 他のグラフィックデバイスの動画再生支援機能が有効になっている
本製品を「プライマリ」に設定することで解決できます。

1. **画面のプロパティを開きます。**
画面右下の通知領域にある設定ユーティリティアイコンをクリックし、［詳細設定］をクリックします。
2. **本製品の画面を「プライマリ」にします。**
本製品の画面を選び、［このデバイスをプライマリ モニタとして使用する（このモニタをメインにする）］にチェックします。

A. お使いのパソコンでは再生できない動画ファイルである
本製品を外して再生可能かご確認ください。

A. 著作権保護された動画を再生している
本製品は著作権保護機能を必要とする動画の再生に対応しておりません。動画再生アプリケーションの画面が適切に表示されないか「著作権保護機能が有効でない」と警告が出る場合は、本製品以外から出力されているディスプレイで動画を再生してください。

アプリケーションが正しく動作しない

A. 本製品に対応していない機能を使用している
本製品は、ハードウェア機能を利用した、Direct3D, DirectDraw および OpenGL 等の API には対応していません。この機能の専用アプリケーションは動作しません。

A. アプリケーションの動作中に本製品を接続した / 取り外した
アプリケーションによっては、動作中に画面構成が変更されるとエラーが発生するものがあります。この場合はアプリケーションを一度終了し、本製品を接続した / 取り外した後に、アプリケーションを起動してください。

壁紙が画面全体に表示できない/拡大される

A. 壁紙がプライマリディスプレイを基準にするため
解像度などの設定にプライマリディスプレイと違いがある場合、最適な表示にならないことがあります。
これは Windows の仕様となります。

確認 その他の困った時には
弊社の Web ページにある製品Q＆Aをご覧ください。
http://www.iodata.jp/support/

修理について

1.依頼前に確認すること

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

■修理金額について

●保証期間中は、無料修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」の「保証適応外」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
※ハードウェア保証書に記載された保証期間にかかわらず、パネル、バックライトは一年保証となっておりますのであらかじめご了承ください。

●保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
また、その際には同等の後継製品などで対応させていただく場合がございます。

●お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、修理金額をご案内いたします。修理を行うというご返事をいただいてから修理をさせていただくこととなります。(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。) 修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

2.修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

①シリアル番号などをメモに控え、お手元に保管ください

お送りいただく製品の製品名、シリアル番号、ご発送いただいた日付をメモに控え、お手元に置いてください。
※製品名(Model Name)、シリアル番号(S/N)は、製品背面に貼られているシールに印字されています。

②これらをご用意ください

●必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
●下の内容を書いたもの
返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号]、日中にご連絡できるお電話番号、ご使用環境(機器構成、OSなど)、故障状況(どうなったか)

③修理品を梱包してください

●上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
●輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
●ご購入時の製品箱がない場合は、以下のように厳重に梱包してください。梱包が不十分ですと、輸送中に製品が破損してしまいます。
(梱包が不十分のために輸送中に製品が破損した場合は、有料修理となりますのでご注意ください。)
◆液晶パネル部分に、保護するための板やダンボールなどをあててください。
◆製品が動かないように、緩衝材は上下左右、スタンド周辺に十分にご用意ください。

④修理をご依頼ください

●修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
※修理の際に弊社の品質基準に適合した相当部品を使用することがありますのであらかじめご了承ください。
●送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先
〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

回収・リサイクル・廃棄について

本製品は、質量1kg以下ですので、PCリサイクル制度の対象外となります。
本製品を廃棄される場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

お問い合わせについて

本製品に関するお問い合わせは弊社サポートセンターで受け付けています。

1.ホームページを確認する

【困ったときには】で解決できない場合は、サポート web ページ内の「製品Q&A、News」などもご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。
こちらも参考にしてください。
製品Q&A、Newsなど
→http://www.iodata.jp/support/

2.解決できない場合は

それでも解決できない場合は下記へお問い合わせください。

■お問い合わせ窓口
住所：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社　アイ・オー・データ機器　サポートセンター

電話：本社　076-260-3633　東京　03-3254-1092
FAX：本社　076-260-3360　東京　03-3254-9055
※受付時間　9：00 ～ 17：00　月～金曜日(祝祭日を除く)
インターネット：http://www.iodata.jp/support/

■お知らせいただく事項について
1.ご使用の弊社製品名
2.ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3.ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4.トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態(画面の状態やエラーメッセージなどの内容)

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

[ご注意]
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

[商標について]
● I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
● Windows VistaおよびWindowsロゴは、米国または他国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
● Apple、Macintoshは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。
● その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2009.2.13
PRINTED WITH SOY INK 大豆インキを使用しています
地球環境を守るため、再生紙を使用しています

Copyright (C) 2009 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.